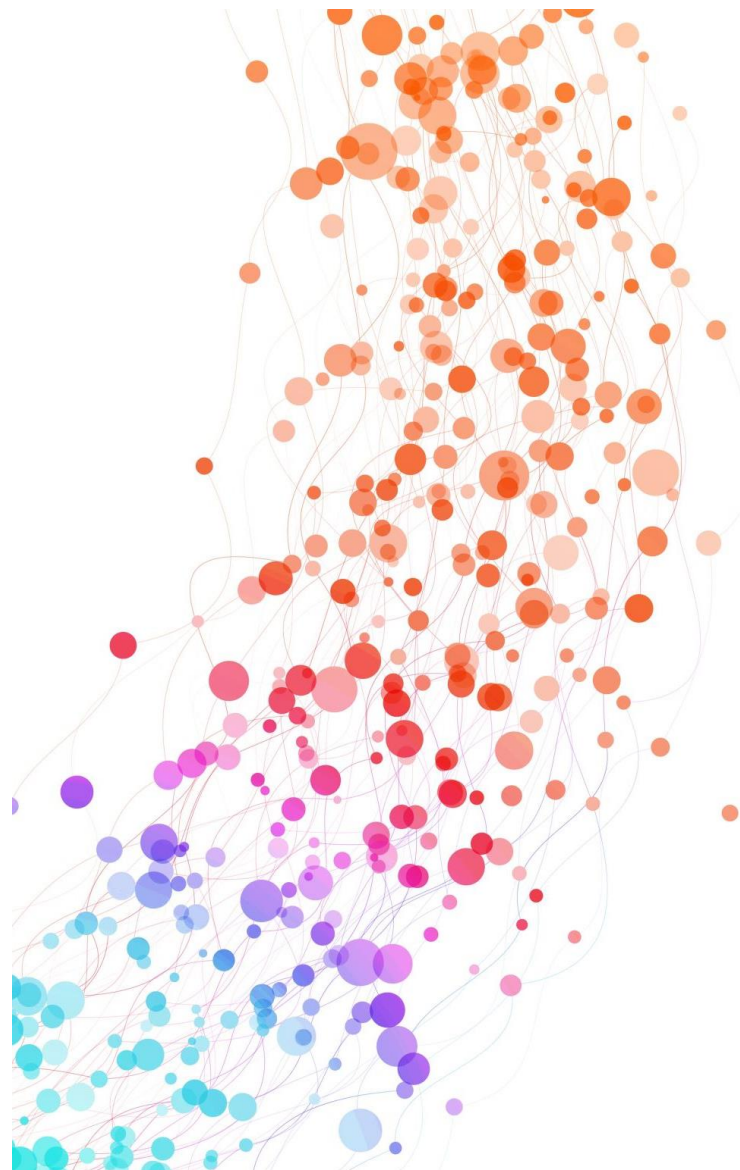


配列解説

3年情報



ある月の1日から7日までの気温が順に配列Kionに代入されている。気温が25度以上となった日付をすべて表示するプログラム

(1) Kion = [22, 25, 19, 28, 21, 30, 27]

(2) iを0から まで1ずつ増やしながら繰り返す：

(3) | もしKion[] \geq 25ならば：

(4) | | 表示する(, "日")

ある月の1日から7日までの気温が順に配列Kionに代入されている。気温が25度以上となった日付をすべて表示するプログラム

	0	1	2	3	4	5	6
(1)	Kion = [22, 25, 19, 28, 21, 30, 27]						
(2)	iを0から	ア	まで1ずつ増やしながら繰り返す：				
(3)		もしKion[イ]	>= 25ならば：		
(4)			表示する(ウ	, "日")		

(1) Kion = ⁰[22, ¹25, ²19, ³28, ⁴21, ⁵30, ⁶27]

(2) iを0から まで1ずつ増やしながら繰り返す：

(3) | もしKion[] >= 25ならば：

(4) | | 表示する(, "日")

●この場合の要素数は7だが、配列は0から始まる

(1) Kion = [22, 25, 19, 28, 21, 30, 27]

(2) iを0から まで1ずつ増やしながら繰り返す：

(3) | もしKion[] >= 25ならば：

(4) | | 表示する(, "日")

●kionに入っている配列を順番に見ていく

kion【0】から始まるが【】はiと同じ数字

答え ②i

基礎練習①

6

- (1) Kion = [22, 25, 19, 28, 21, 30, 27]
- (2) iを0から まで1ずつ増やしながら繰り返す：
- (3) | もしKion[] >= 25ならば：
- (4) | | 表示する(, "日")

- 1回目の繰り返しだとkion[i]=kion[25]なので25以上の条件に合う
- それを表示するのにiとすると1日（1日目）となるので+1する

答え ③

5人の名前が配列Meiboに代入されている。外部入力された出席番号に応じて名前を表示する次のプログラム

配列の添字は0から，出席番号は1から始まり，外部からは1以上5以下の整数が入力されるものとする

(1) Meibo = [”青木”，”片岡”，”林”，”水田”，”森”]

(2) bangou = 【外部からの入力】

(3) 表示する(Meibo[])

(1) Meibo = ["青木", "片岡", "林", "水田", "森"]

(2) bangou = 【外部からの入力】

(3) 表示する(Meibo[])

● 配列は0から，出席番号は1から始まっている

● そのためbangou(出席番号) から-1する

答え ① bangou-1

外部入力された数が偶数かどうか、および6の倍数かどうかを判定して表示するプログラム

(1) kazu = 【外部からの入力】

(2) もし $kazu \% 2 == 0$ ならば：

(3) | 表示する(”偶数”)

(4) | もし 才 $== 0$ ならば：

(5) | | 表示する(”6の倍数”)

(1) kazu = 【外部からの入力】

(2) もし $kazu \% 2 == 0$ ならば：

(3) | 表示する(”偶数”)

(4) | もし 才 $== 0$ ならば：

(5) | | 表示する(”6の倍数”)

●6の倍数は割って余りが0になる

●割ってしまうと2や3になるので違う

答え ③ $kazu \% 3$

基礎練習③



都道府県名が配列Kenmeiに入っている。

関数 要素数() を使用し，配列内の都道府県名をすべて表示するプログラム

(1) Kenmei = ["東京", "北海道", "大阪", "愛知"]

(2) iを0から まで1ずつ増やしながら繰り返す：

(3) 表示する()

(1) $\text{Kenmei} = [\text{”東京”}, \text{”北海道”}, \text{”大阪”}, \text{”愛知”}]$

(2) i を 0 から まで 1 ずつ増やしながら繰り返す：

(3) 表示する ()

● 配列の添字は 0 から始まる

● この場合の要素数は 4

(1) `Kenmei` = ["東京", "北海道", "大阪", "愛知"]

(2) `i` を 0 から まで 1 ずつ増やしながら繰り返す：

(3) `_` 表示する()

●要素数 (`kenmei`) は

配列 `kenmei` の要素数を表す

答え ①要素数 (`kenmei`) - 1

(1) Kenmei = ["東京", "北海道", "大阪", "愛知"]

(2) iを0から まで1ずつ増やしながら繰り返す：

(3) 表示する()

●要素数 (kenmei) は

配列kenmeiの要素数を表す

答え ③kenmei[i]

ある商品の3週間分の売り上げ個数が二次元配列Kosuuに代入されている。売り上げ個数を順に表示する次のプログラムの空欄に入れるのに最も適当なものを、解答群のうちから一つずつ選べ。

(1) Kosuu = [[3, 4, 6, 2, 0, 4, 5],
 [7, 0, 3, 5, 4, 4, 6],
 [2, 5, 9, 4, 3, 2, 1]]

(2) Youbi = ["月", "火", "水", "木", "金", "土", "日"]

(3) iを0から2まで1ずつ増やしながら繰り返す：

(4) | 表示する(i + 1, "週目")

(5) | jを0から6まで1ずつ増やしながら繰り返す：

(6) | | 表示する(, “曜:” , , “個”)

ロケット発射のカウントダウン「5, 4, 3, 2, 1, Fire」を順に表示する次のプログラム

(1) iを5から まで1ずつ減らしながら繰り返す：

(2) 表示する

(3) 表示する("Fire")

●0まで繰り返すと0がないのでエラーになる

答え ②5から1まで

ロケット発射のカウントダウン「5, 4, 3, 2, 1, Fire」を順に表示する次のプログラム

(1) iを5から まで1ずつ減らしながら繰り返す：

(2) 表示する

(3) 表示する("Fire")

●iを追っていくと5, 4, 3, 2, 1になる

答え i

基礎練習2と同じ機能を持つプログラム

(1) $i = 5$

(2) の間繰り返す：

(3) | 表示する(i)

(4) | $i =$

(5) 表示する("Fire")

●whileの場合は最初に i の初期値を設定

基礎練習2と同じ機能を持つプログラム

(1) $i = 5$

(2) の間繰り返す：

(3) | 表示する(i)

(4) | $i =$

(5) 表示する("Fire")

●1になるまで繰り返す=0より上なら繰り返す

答え $i > 0$

基礎練習2と同じ機能を持つプログラム

(1) $i = 5$

(2) の間繰り返す：

(3) | 表示する(i)

(4) $i =$

(5) 表示する("Fire")

● i は5から増えずに減っていく

答え $i-1$

5時以前および22時以降は割増運賃となるタクシーの運賃種別を，外部入力された時刻に応じて表示するプログラム

(1) zikoku = 【外部からの入力】

(2) もし $zikoku \leq 5$ $zikoku \geq 22$ ならば：

(3) 表示する(”深夜早朝割増運賃です”)

● 5時以前か22時以降が割増料金になる

答え ① or